

## Cisco Unified MobilityManager バージョン 1.0 リリース 1.2

シスコユニファイドコミュニケーションにおける音声およびIPコミュニケーションの製品およびアプリケーションは、コミュニケーションを円滑にし、ビジネスプロセスの短縮、適切なリソースの迅速な活用、および生産性と利益の拡大を可能にします。シスコユニファイドコミュニケーションの製品は、シスコビジネスコミュニケーションソリューションに不可欠です。シスコビジネスコミュニケーションソリューションは、ネットワークインフラストラクチャ、セキュリティ、ネットワーク管理の各製品、無線接続、ライフサイクルサービスなどから構成されます。

Cisco Unified MobilityManager を使用することで、企業の従業員は、オフィスにいるかどうかに関係なく、仕事に常に関わることができます。Cisco Unified MobilityManager は、Cisco Mobile Connect エンタープライズモビリティサービスの導入により、エンタープライズキャンパスの内外の従業員がIPコミュニケーションを利用できるようにします。Cisco Unified CallManager、Cisco Unified MobilityManager と統合されるアプリケーションサーバは、オフィスのIPフォンとリモートの携帯電話の間の通話をインテリジェントに管理、フィルタリング、ルーティング、および発信できるようにします。Cisco Unified MobilityManager を使用すると、従業員はオフィスにいるか、移動中か、リモートオフィスにいるかどうかに関係なく、通話を中断せずに、作業に最も適したデバイスから業務上の電話を受信および発信できます。Cisco Unified MobilityManager を使用すると、企業のITおよびテレコム関連のマネージャは、モバイルワーカーの通信のニーズを満たしながら、Cisco Unified CallManager で使用できるエンタープライズIPコミュニケーションネットワークリソースを利用できるようにします。Cisco Unified MobilityManager は、Cisco 7800 シリーズ Media Convergence Server (MCS) CallManager アプライアンスにインストールされます (図 1)。

図 1 Cisco 7800 シリーズ Media Convergence Server CallManager アプライアンスに搭載された Cisco Unified MobilityManager



### ソリューション

#### 業務用電話番号を 1 つに統合 (シングルナンバー リーチ)

Cisco Unified MobilityManager の Cisco Mobile Connect サービスを使用することで、Cisco Unified CallManager ユーザは、業務上の電話をすべて、1 つの IP 電話番号に統合し、どこで仕事をしていてもすぐに電話を受けられるようになります。企業のお客様は、オフィスの従業員に連絡する際に 1 つの電話番号のみを必要とするため、企業は新たな作業を行わなくても、より応答性の高いサービスを提供できます。企業のモバイルワーカーの場合、Cisco Unified MobilityManager を使用することで、プライベートの携帯電話番号を共有したり、モバイルボイスメールボックスの仕事上の電話を確認したりする必要がなくなります。

## 業務用ボイスメールの統合 (シングル ボイスメール)

モバイル ワーカーが Cisco Mobile Connect のコールに応答できない場合、Cisco Unified MobilityManager が代わりに、応答できなかったコールを Cisco Unity® ボイス メッセージング システム、またはその他のエンタープライズ ボイスメール システムに保存します。従業員は、1 つのエンタープライズ ボイスメール ボックスを使用して、すべてのボイスメールを管理できます。

## デバイスのモビリティ

携帯電話は、移動中には非常に便利ですが、モバイル ワーカーがオフィスに着くと、あまり役にたちません。Cisco Unified MobilityManager の Cisco Mobile Connect サービスを使用すると、モバイル ワーカーは、オフィスに着いたあとも、IP デスクフォンで通話を継続し、スピーカーフォンやその他の IP フォン サービスを利用できます。重要な電話を中断せずに継続でき、従業員は特定の時間と場所に合わせて最適な IP 機能またはモバイル機能を利用できます。

## Cisco Mobile Voice Access

Cisco Unified MobilityManager により、従業員は移動中でも、主要なエンタープライズ IP コミュニケーション機能をすべて利用できます。たとえば、モバイル ワーカーは移動中に海外オフィスと電話する必要がある場合、Cisco Mobile Voice Access 回線を使用して、まるでホーム オフィスにいるかのように電話をかけることができます。モバイル ワーカーは携帯電話から Cisco Mobile Voice Access 回線にダイヤルし、タイラインによって、企業の IP コミュニケーション ネットワーク上で電話をかけます。これにより、テレコム関連のコストを抑えることができます。

## Web ベースのシステムとユーザ管理

Cisco Unified MobilityManager は、ユーザプロファイルを定義および管理するための柔軟なオプションを提供します。ユーザは安全なユーザ プロファイル Web ページにアクセスして、携帯電話やその他のリモートの電話番号を入力し、Cisco Mobile Connect サービスを利用して振り分けられるコールの種類を制限するフィルタを作成できます。システム管理者は安全な管理 Web ページを使用して、ユーザがプロファイルをどの程度管理するかを決定し、必要に応じてユーザプロファイルを変更できます。ユーザは個人の選択を利用する一方で、企業はリソースの利用を制御し、バックアップ サポートを提供できます。

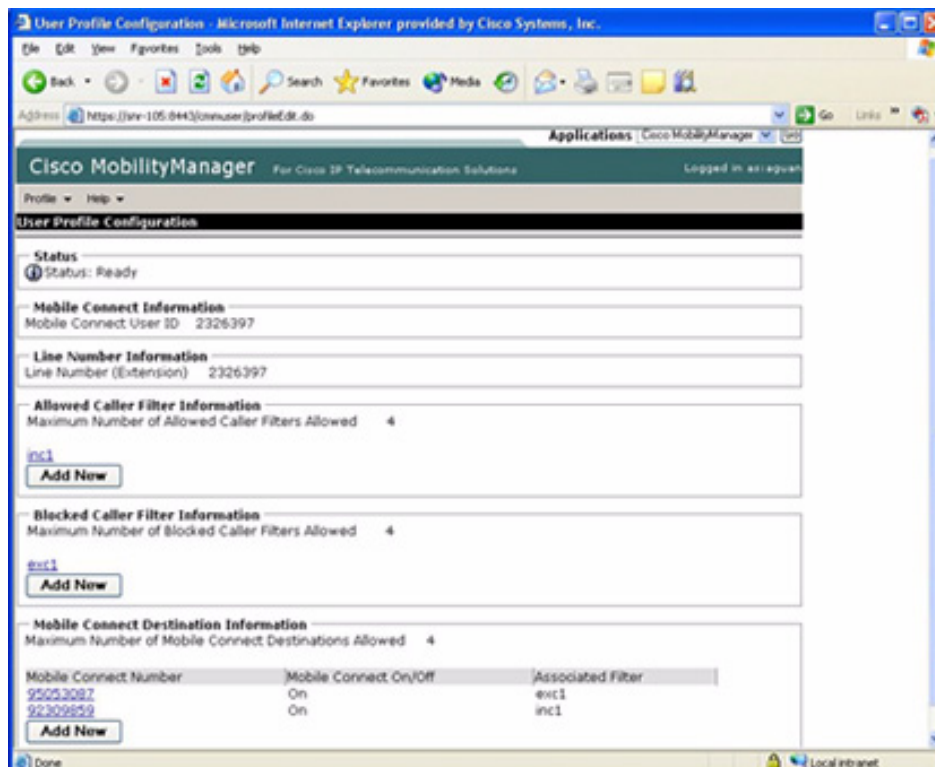
## システム管理

Cisco Unified MobilityManager リリース 1.2 では、システム管理ツールが更新され、Disaster Recovery System (DRS) が追加されました。これは、Cisco Unified CallManager リリース 5.0 でも使用できます。Disaster Recovery System を使用すると、システム管理者は、ソフトウェアアプリケーションのアップグレードやシステム障害に備えて、設定やユーザ データをバックアップして復元できます。Disaster Recovery System ユーティリティでは、手動と自動の両方によるバックアップと復元が可能です。

## セキュリティ

Cisco Unified MobilityManager リリース 1.2 では、システム セキュリティが更新され、Cisco Security Agent for Unified CallManager をサポートし、Cisco Unified CallManager、Cisco Unity Unified Messaging、Cisco Unified Contact Center Express などの音声アプリケーションが実行されているシスコ ユニファイド コミュニケーション アプリケーション サーバを、脅威から保護できるようになりました。Cisco Security Agent for Unified CallManager は、複数のセキュリティ機能を集約します。たとえば、ホストへの侵入検知、分散ファイアウォール、悪意のあるモバイル コードに対する保護、オペレーティング システムの完全性保証、監査ログの統合などをすべて、1 つのエージェント パッケージに統合します。全体的なセキュリティ ストラテジーの一部として、Cisco Security Agent for Unified CallManager は、シスコの SAFE ブループリントを強化し、エンドポイントまで保護を拡張します。

図 2 Cisco Unified MobilityManager の管理



## 機能

Cisco Mobile Connect サービスを使用すると、モバイル ワーカーは着信した業務上の電話を IP 電話番号に振り分け、携帯電話（またはその他のリモートの電話）から IP フォンを利用しているかのように、着信した電話に応答できます。着信した電話をオフィスの電話または携帯電話で取り、接続を中断せずにオフィスの電話と携帯電話の間でコールをピックアップして、携帯電話やその他のリモートの電話から業務上の電話をかけることができます。Cisco Mobile Connect をサポートするために、Cisco Unified MobilityManager ソフトウェアには、企業のモバイル ワーカーごとにユーザプロフィール情報を作成、アクセス、および制御するための Web ベースのシステム管理とユーザプロフィール設定ユーティリティを含む、統合モバイルアプリケーション サービスが付属しています。

Cisco Unified MobilityManager が提供する機能は、次のとおりです。

- **同時に呼び出し音** — 着信した電話は、ユーザの IP デスクトップ フォンと携帯電話で同時に呼び出し音が鳴ります。ユーザが電話に出るとすぐに、応答しなかった電話の呼び出し音は自動的に停止します。ユーザは、着信があるたびに、最適な電話で応答することができます。
- **デスクトップピックアップ** — ユーザが携帯電話からコールを開始した場合、接続を中断せずにユーザのデスクトップ フォンでコールをピックアップできます。
- **モバイル コールピックアップ** — ユーザがデスクトップ フォンからコールを開始した場合、接続を中断せずにユーザの携帯電話に切り替えることができます。そのときのニーズに応じて、ユーザは、有線のオフィスの電話機の信頼性、または携帯電話の利便性を活用できます。

- **Cisco Mobile Connect コールのセキュリティとプライバシー** — アクティブな Cisco Mobile Connect コールでは、関連するデスクトップ IP フォンは保護されています。無許可のユーザが、携帯電話にブリッジされるコールを盗聴できないように、携帯電話の接続がアクティブになるとすぐに、デスクトップからのコールが終了します。
- **Cisco Mobile Voice Access** — ユーザは、IP PBX（構内交換機）の内線電話であるかのように、携帯電話からコールを開始し、ローカル音声ゲートウェイと WAN トランキングを利用できます。
- **オフィスのボイス メールボックスの統合** — ユーザは、デスクトップおよび携帯電話へのコールを含む、すべてのコールの統合されたボイス メールボックスとして、オフィスのボイス メールボックスを利用できます。発信者は、予測可能な方法で従業員にアクセスでき、ユーザは複数のボイス メールシステムをチェックするために費やす時間が少なくなります。
- **許可/ブロック コール フィルタ** — ユーザは、デスクトップと携帯電話の同時の呼び出し音を設定する発信者番号を制限したリストを作成できます（許可コールフィルタ）。また、デスクトップの電話が鳴るときは携帯電話を鳴らさないようにする電話番号のリストを作成することもできます（ブロックコールフィルタ）。この設定により、各ユーザは重要なコールを受信しながら、不要なコールの増加を防ぐことができます。
- **発信者番号通知** — 発信者番号が保存され、すべてのコールに表示されます。ユーザは、元の発信者情報を失わずに、Cisco Mobile Connect を利用できます（携帯電話サービス プロバイダーの機能の影響を受けます）。
- **システム管理者が管理できるユーザ プロファイルへのアクセス** — ユーザ プロファイル設定の変更は、システム管理者の場合は安全な Cisco Unified MobilityManager 管理 Web ページを使用して、ユーザの場合は安全なユーザ プロファイル Web ページを使用して実行できます。システム管理者は、ユーザがプロファイルをどの程度管理するかを決定できるため、ユーザの選択に合わせて IP テレフォニー リソースのバランスを取ることができます。
- **オン/オフのリモート制御** — ユーザは、Cisco Mobile Voice Access アプリケーションまたはユーザ プロファイル Web ページを使用して、携帯電話から Cisco Mobile Connect 機能をオンまたはオフにでき、モビリティの管理を柔軟に行うことができます。
- **ユーザ ID と個人 ID 番号の保護による音声ベースのアクセス** — Cisco Mobile Voice Access アプリケーションは、ユーザ名とパスワードで保護されます。
- **コールトレース** — Cisco Mobile Connect コールは記録され、企業がトランク利用率を最適化し、接続の問題をデバッグするのに役立つ情報を提供します。

## 仕様

表 1 に、Cisco Unified MobilityManager のソフトウェアおよびハードウェア仕様を示します。

表 1 Cisco Unified MobilityManager の仕様

コンポーネント	説明
Cisco Media Convergence Server	Cisco Media Convergence Server 7815、7825、7835、7845
Cisco Unified MobilityManager サーバのソフトウェアプラットフォーム	Linux アプライアンス
Cisco Unified CallManager 互換性	Cisco Unified CallManager 4.0(2a) 以上
シスコ マルチサービス ルータおよび音声ゲートウェイ	Voice Extensible Markup Language (VXML) をサポートしたシスコ マルチサービス ルータおよびゲートウェイ

## 発注情報

表 2 に、Cisco Unified MobilityManager リリース 1.1 および 1.2 の発注情報を示します。Cisco Unified MobilityManager リリース 1.1 は、Cisco Media Convergence Server 7815 のみをサポートします。Cisco Unified MobilityManager リリース 1.2 は、Cisco 7800 シリーズ Media Convergence Server をすべてサポートします。

**表 2 Cisco Unified MobilityManager の発注情報**

製品番号	説明
MM1.1-K9=	リリース 1.1 用の Cisco Unified MobilityManager サーバソフトウェア
MM1.2-K9=	リリース 1.2 用の Cisco Unified MobilityManager サーバソフトウェア
LIC-MM-MC=	Cisco Mobile Connect 用の Cisco Unified MobilityManager ユーザ ライセンス
MCS-7815-I1-IPC3	Cisco Media Convergence Server 7815-I1 アプライアンス
MCS-7825-I1-IPC1	Cisco Media Convergence Server 7825-I1 アプライアンス (リリース 1.2 が必要)
MCS-7825-H1-IPC1	Cisco Media Convergence Server 7825-H1 アプライアンス (リリース 1.2 が必要)
MCS-7835-I1-IPC1	Cisco Media Convergence Server 7835-I1 アプライアンス (リリース 1.2 が必要)
MCS-7835-H1-IPC1	Cisco Media Convergence Server 7835-H1 アプライアンス (リリース 1.2 が必要)
MCS-7845-I1-IPC1	Cisco Media Convergence Server 7845-I1 アプライアンス (リリース 1.2 が必要)
MCS-7845-H1-IPC1	Cisco Media Convergence Server 7845-H1 アプライアンス (リリース 1.2 が必要)

### シスコ ユニファイド コミュニケーションのサービスおよびサポート

シスコシステムズとパートナーは、シスコのライフサイクルサービスの考え方を活用して、シスコ ユニファイド コミュニケーション システムをサポートするための幅広いエンドツーエンド サービスを提供しています。これらのサービスは、IP コミュニケーション ソリューションの構築、運用、および最適化に効果のある手法を基にしています。たとえば、早期段階に計画サービスおよび設計サービスを活用すると、厳しいスケジュール要件を満たすことができ、導入作業中のネットワークの停止を最小限に抑えます。運用サービスを使用すると、専門家の技術サポートによって通信の中断リスクを軽減できます。最適化サービスを使用すると、ソリューションのパフォーマンスが向上し、運用効率が高まります。シスコとそのパートナーは、耐障害性の高い統合型ネットワークの構築および維持に役立つシステムレベルのサービスおよびサポートを提供し、企業ニーズに対応しています。

©2006 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。  
この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。  
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館  
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先 (シスココンタクトセンター)  
<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter>

0120-092-255 (通話料無料)

電話受付時間: 平日 10:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:00